



サーキュラー  
シティ CIRCULAR  
CITY  
蒲郡 GAMAGORI

# リユース促進に向けた懇談会 説明資料

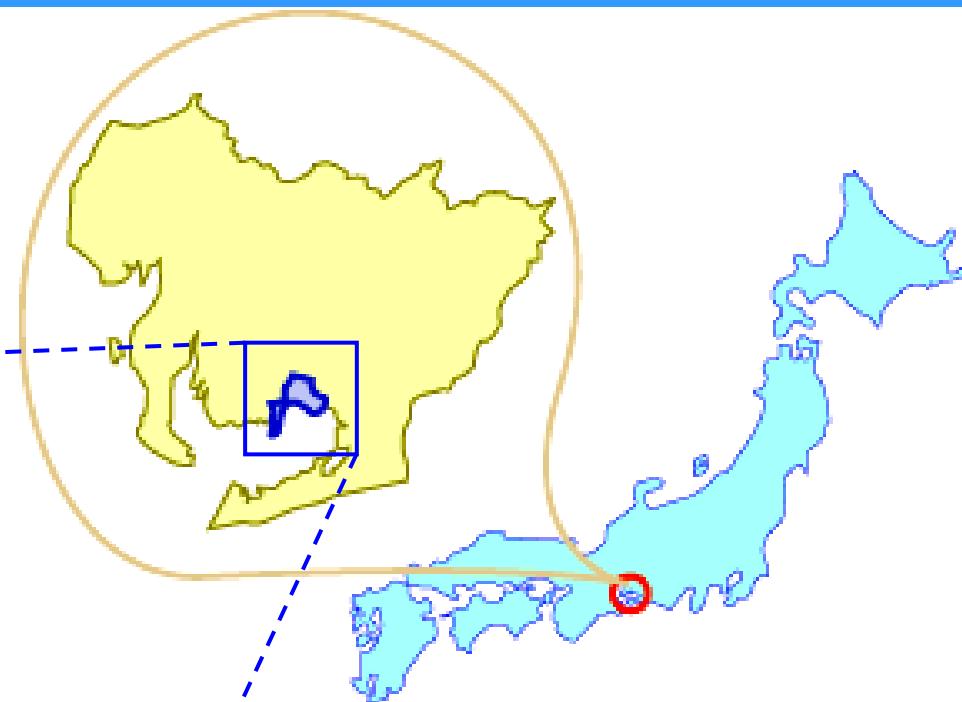
 蒲郡市役所

令和7年4月21日

蒲郡市長 鈴木寿明

# 蒲郡市概要

蒲郡市は、本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県南東部に位置しています。渥美・知多の両半島に抱かれた三河湾に面し、残る三方は高さ約400mの山々に囲まれた自然豊かな景勝地です。三河湾国定公園の中心的な位置であり、市内に4つの温泉郷を持つ、愛知県有数の温泉地でもあります。



【“海・市街地・山”が一体となった本市の眺望景観の構成】



- ・人口 77,312人  
(うち外国人3,634人)  
※令和7年3月1日現在
- ・面積 56.96km<sup>2</sup>  
(東西、南北とも約12km)
- ・気候 温暖で雨の日は年間約10%
- ・提携 沖縄県浦添市(友好都市)  
ニュージーランドのギズボーン港(姉妹港)



# サーキュラーシティを目指すことを表明

第五次蒲郡市総合計画の将来都市像にも通じるものであり、アフターコロナを見据えた今だからこそ、私は、「サーキュラーエコノミーをまちづくりに組み込み、蒲郡に関わる全ての人々がウェルビーイングを実感し、このまちを誇りと思う「君が愛する蒲郡」となるよう、ここに「サーキュラーシティ」を目指していくことを表明いたします。

令和3年11月30日  
令和3年12月定例会



## サーキュラーエコノミーの概要

### 原則

1

有限な資源を管理し、再生可能な資源フローの均衡を保つことで、自然資本を維持・拡大させる。

解決手段：再生・仮想化・交換



再生資源フロー管理

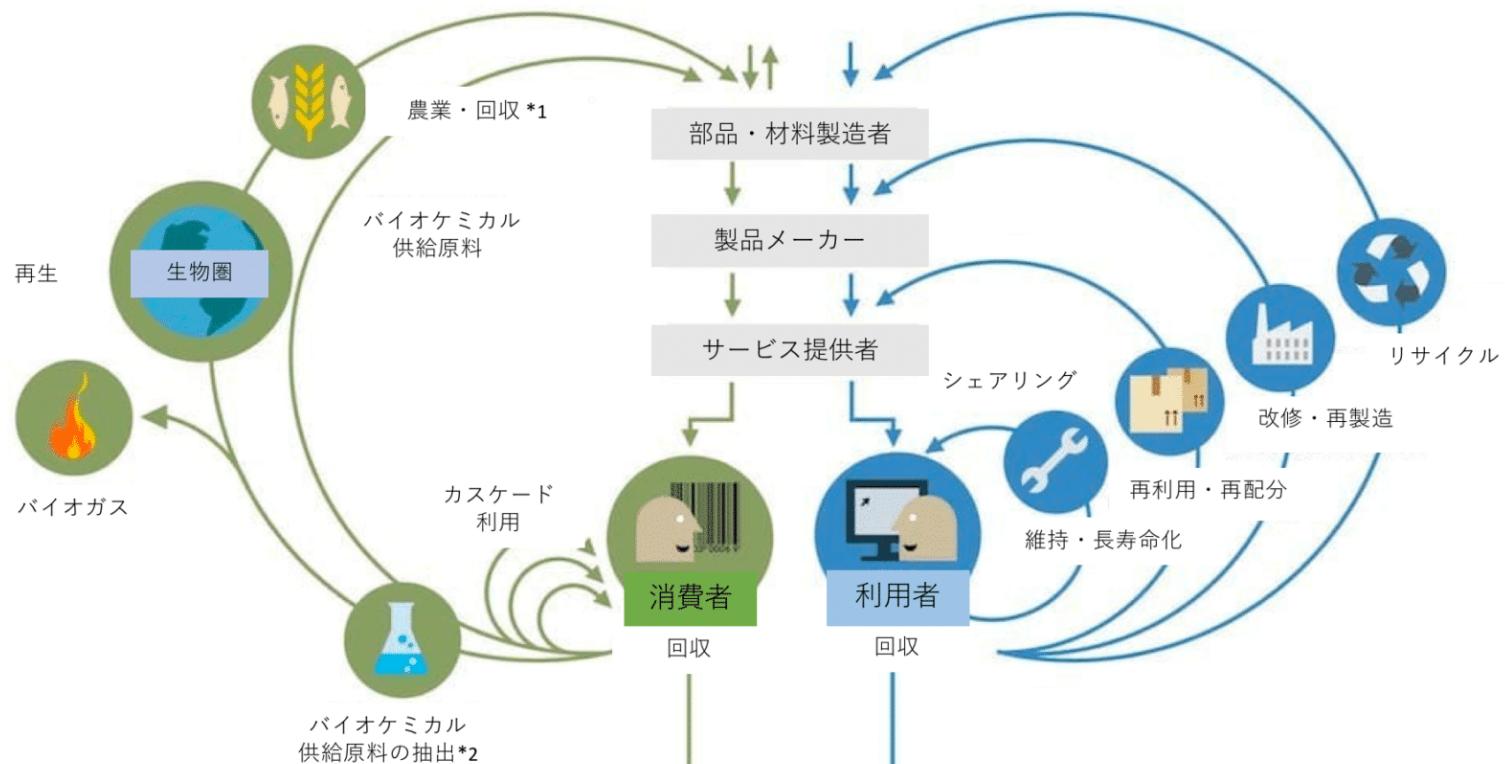
ストック資源管理

### 原則

2

「生物サイクル」と「技術サイクル」内で、製品・部品・原材料を常に最大限の有用性を保ち、利用・循環させることで、資産の産出を最大化する。

解決手段：再生・シェアリング・循環



### 原則

3

負の外部性を明らかにし、設計段階で排除することで、システムの効果を高める。

解決手段：すべての手段

システムの漏出と負の外部性を最小化させる。

\*1 狩猟と漁業  
\*2 収穫後と消費後の廃棄物の両方を投入可能な資源として取得できる。

Source: Ellen MacArthur Foundation, SUN, and McKinsey Center for Business and Environment; Drawing from Braungart & McDonough, Cradle to Cradle (C2C).

## つながる 交わる 広がる サーキュラーシティ蒲郡



自然が豊かになり、海や山が元気になる。暮らしが豊かになり、街が元気になる。  
サーキュラーエコノミーで、人と人、人と街がつながり、人や企業、教育・健康・観光などの産業が交わる。

地域へ、そして日本、世界へ。このまちから、サーキュラーエコノミーが広がる。  
経済と、社会と、環境と、全部一緒に進めることで、ミライが素敵になるサーキュラーシティへ。

ここは人とモノと企業が賑わうサーキュラーのまんなかとなる。  
人々のウェルビーイングを叶え、誇れる街に。世界が集うサーキュラーシティへの挑戦がはじまる。

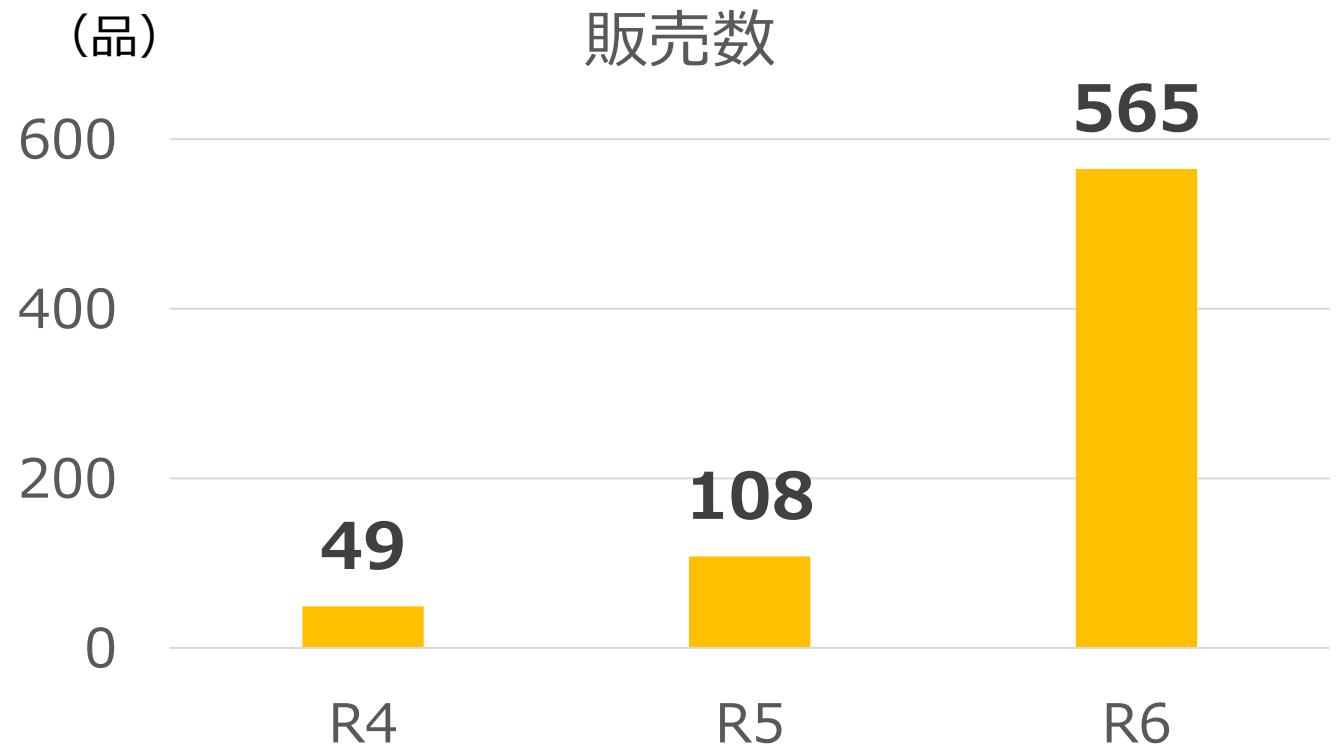
# 粗大ごみのリユース

令和4年5月30日（ごみゼロの日）に**全国で初めてメルカリShops**を利用したまだ使用できる粗大ごみの販売を開始。  
令和5年度は環境省のモデル事業（使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業）に採択。  
その他、事業者と連携して、リユースを促進している。市民のリユース意識を向上するとともに粗大ごみの削減・資源の有効利用・財源確保による地域活性化を図っている。

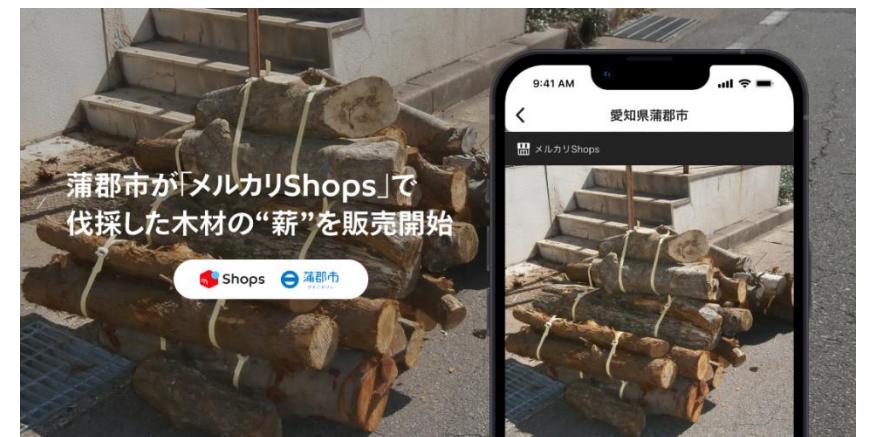
## 「メルカリShops」実績

### 令和6年度

リユース品数	<b>565品</b> (790品出品)
粗大ごみ削減量	<b>約2,155.5kg</b>
売却金額（総額）	<b>594,750円</b>



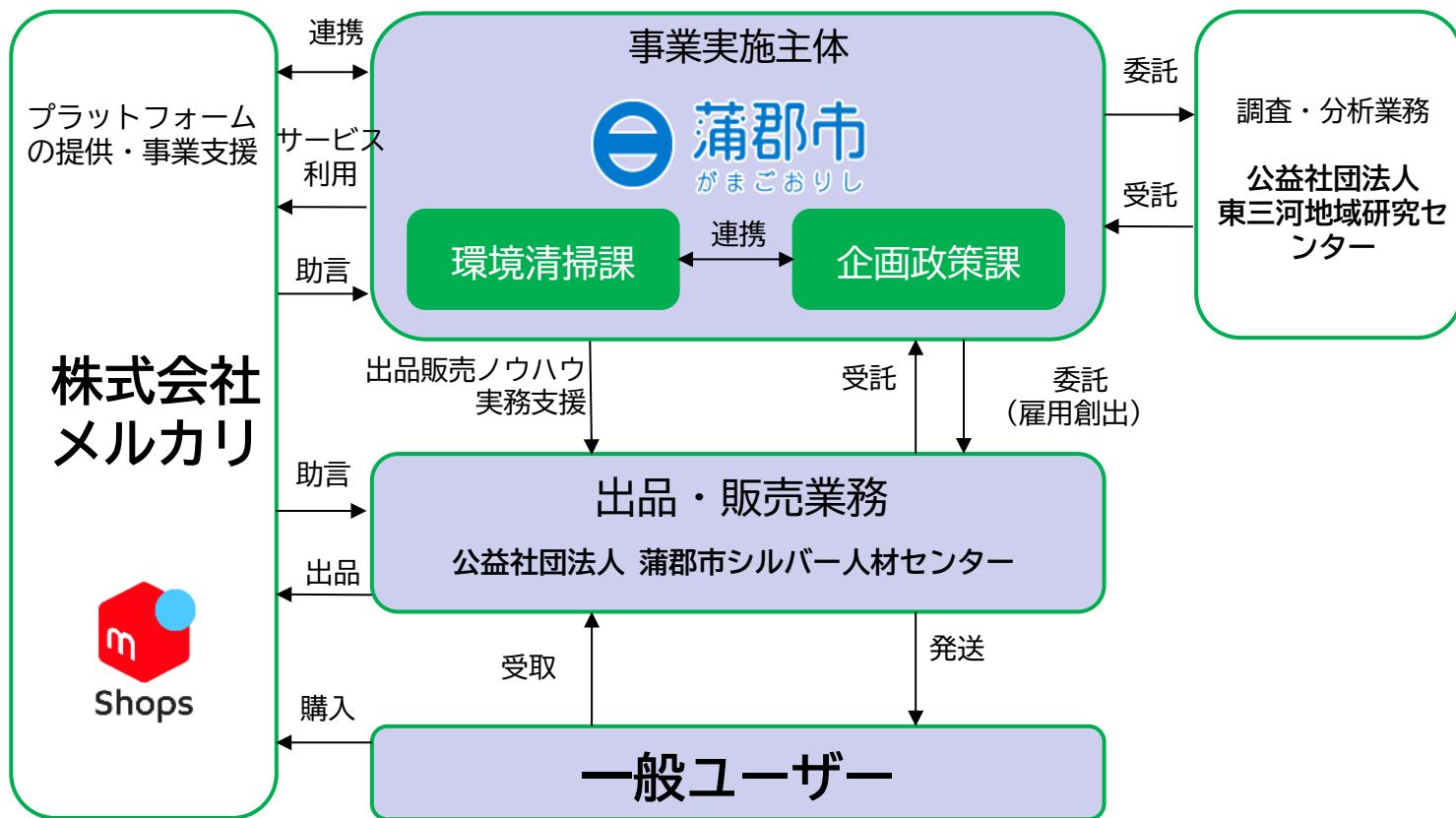
※ 令和4年度は5月30日から3月31日



- 令和5年度使用済製品等のリユースに関する自治体モデル実証事業として実施。
- 市民から持ち込まれた粗大ごみを選別してリユース可能な商品として「メルカリShops」を利用して販売。地域の力を活用するため、出品作業をシルバー人材センターに委託。
- 様々なケースで実証することで、粗大ごみを「メルカリShops」で販売する自治体モデル「がまごおりモデル」を構築。  
(令和7年3月19日現在、55自治体等がメルカリShopsを使用したリユースを実施)

## 事業の全体像

下記の企業や団体と連携し、粗大ごみの販売を実施



## 取組の様子



選別された粗大ごみ



出品作業の様子  
(商品撮影)

## 取組の成果

- 実証実績 (令和5年10月～令和5年12月)
  - 出品数 : 202品
  - 販売数 : 79品  
(郵送 : 48品、引渡し : 31品)
  - 販売金額 : 188,170円
  - 販売重量 (実測値) : 172.6kg
  - CO2削減量 : 133.8kg-CO2

○横展開可能な自治体モデルの構築

## 令和6年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業（環境省）に採択

### 概要

#### 【事業名】

「捨てない社会をかなえる」 使用済衣類回収・循環のインフラ構築に係るサーキュラーシティ実証事業

#### 【事業概要】

市内のホームセンターやスーパーマーケットなどの店舗等に使用済衣類回収BOXの設置による回収のオペレーションに関する実証、リユース・リサイクルの事業採算性等の検証、回収する使用済衣料の一部である子ども服のリユースイベントを併せて開催。

蒲郡市 × ECOMMIT × 中部電力



START → END  
09.01 [日] 10.31 [木]

#### 回収ボックス設置店舗一覧

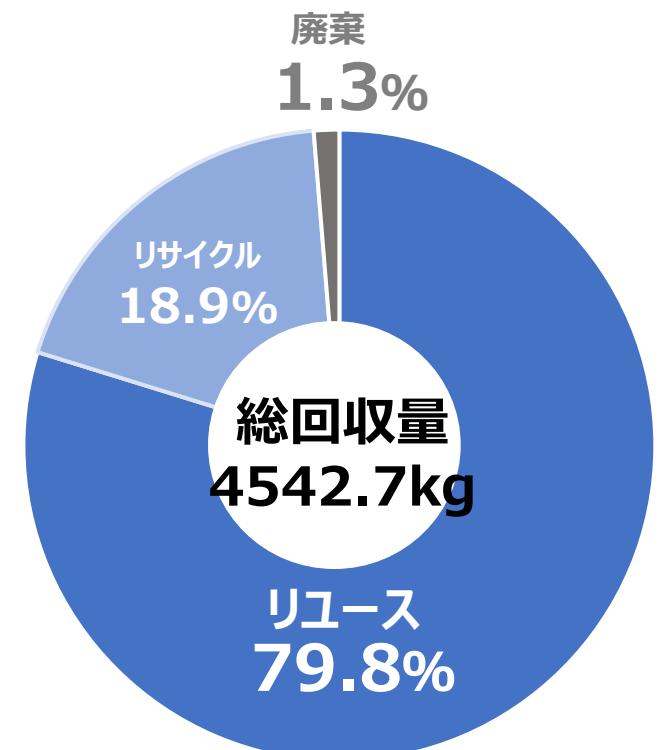
■ カインズ 蒲郡店	■ 精文館書店 蒲郡三谷店
■ サンヨネ 蒲郡店	■ DCM 新蒲郡店
■ サンレジャン 蒲郡店	■ ドミー 三谷店
■ JA 蒲郡市 大塚支店	■ ドラッグスギヤマ 形原店
■ JA 蒲郡市 西浦支店	■ ベイシアフードセンター 蒲郡店

回収時間は店舗の営業時間をご確認ください。



#### 資源循環率

# 98.7%



※廃棄（不適合品）：ペットボトルや食品ゴミ等、カビや劣化によりリユース・リサイクルともに困難なもの

## 【2024 International Mayors Forum】

「2024 International Mayors Forum」に市長が登壇。日本から登壇した自治体は静岡県浜松市と愛知県豊田市、蒲郡市の3市。本フォーラム内において蒲郡市のゼロカーボンシティ・サーキュラーシティをはじめとするSDGsの取組を世界に発信。

<日時>

令和6年7月2日（火）から令和6年7月4日（木）

<会場>

インドネシア ジャカルタ（グランドハイアット ジャカルタ）

<セッションテーマ>

Measuring, Monitoring and Evaluating SDG Localization

## 【第11回アジア太平洋3R循環経済推進フォーラム】

日本、カンボジア、国際連合地域開発センターより招待受け、本フォーラムに参加。様々な企業との連携事例を挙げ、サーキュラーシティを紹介し、官民連携の重要性を発信。

<日時>

令和5年2月8日から令和5年2月10日

<会場>

カンボジア王国 ソカ シェムリアップ リゾートアンドコンベンションセンター

<フォーラムテーマ>

Integrating Circular Economy in Major Development Sectors towards Achieving Zero Waste Societies and the SDGs

<蒲郡市プレゼンテーションテーマ>

Public-Private-Partnership as the basis for advancing Circular Economy-Case of Gamagori city, Aichi, Japan  
(蒲郡市の官民連携したサーキュラーエコノミーの推進事例)





サーキュラー  
シティ CIRCULAR  
蒲郡 CITY  
GAMAGORI